

## 公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ラボこっしー		
○保護者評価実施期間	2024年11月25日		～ 2024年12月1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2024年12月2日		～ 2024年12月11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月11日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動によって場所を変えることで利用者が今何をするのかわかりやすくする物理的構造化や、見通しを立てるための時間の構造化を行ったり、自立課題の中でも何をどのくらい行うのか、どうなったら終わりなのかを明確にする活動の構造化を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者や活動内容によって活動する場所を分けている。</li> <li>利用者数が多い日は集団活動をみんなの部屋と機能訓練室に分け、人が多い環境が苦手な利用児でも集団活動に参加しやすくしている。</li> <li>一人一人に合わせたスケジュールを使用している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>構造化について、個々のスタッフや事業所全体で学びや検討の機会を増やし、より最適な支援を実践したい。</li> <li>利用者の発達や成長に合わせ、必要に応じて再構造化に努める。</li> </ul>
2	支援打ち合わせやフィードバックを毎日行い、職員間での情報共有を行っていること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援前に前日の振り返りやその日気を付ける事等、情報を共有している。</li> <li>保護者から相談を受けたり、必要だと感じた時は家族支援を行い、情報提供や情報共有を行い、各事業所にも内容を共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知り得た情報は、管理職への報告や全体への共有により、よりよい支援のために活用したい。</li> <li>障がい特性シートについては、年次更新に留まらず、新たな情報を得た際は加筆・共有し、対象児に関する理解を深めていく。</li> </ul>
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	近隣施設や地域との連携に困難を感じている。	新型コロナウイルス感染症の蔓延以降、交流する機会を得ることが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>有事に備え、同じ建物の施設等と日頃から挨拶を行ったり、避難訓練の際に協力を得たりすることで交流の機会を増やす。</li> <li>避難先となっている石丸公民館には、避難訓練以外でも地域交流や散歩等の活動時に訪ねる。</li> </ul>
2			
3			